



公益社団法人 兵庫工業会

理事 中川 裕子

(日本ライニング工業株式会社 代表取締役社長)



兵庫工業会 NEWS

平成29年9月号

発行／公益社団法人 兵庫工業会

No.281

女性が輝き、生き生き働ける社会に —■ 巻頭言 ■—

神戸の西区にて鋼管塗覆装業を営んでおります日本ライニング工業の中川裕子と申します。新参ではございますが、今年度より理事を仰せつかっております。また、弊社の前任者から引き継ぎまして、会員交流委員会や女性会へ参加させていただいております。更に、この度は、工業会ニュース巻頭言の執筆と言う貴重な機会を頂きました事、心より感謝申し上げます。

ところで、昨年四月に女性活躍推進法が施行されました。今年7月4日には「ものづくりにおいて、女性が活躍する(できる)社会に向けて兵庫工業会として何に取り組むべきか」というテーマにて工業会の女性経営者の皆様と討論するお時間を頂きました。現在では、核家族、母子、父子家庭、未婚、働き方改革、ワークライフバランスなどが話題になり、また、働く女性の数は増加しています。家庭内では母親だけでなくかなりの比率で父親も子育てに関わる様になって来ており、弊社でも、保育所へのお迎えが日課になっている男性社員がおります。早朝、ビジネスマンが急ぎ足で乳母車を押している光景を目にする様にまでなりました。この様な状況ひとつとってみましても、ひと昔前とは社会においても家庭においても、男性と女性の在り方が大きく変わりつつある様に見受けられます。

とは申しましても、まだまだ私達の社会における女性に対する意識の変容がなされていないのが実情だと思います。女性の受け入れを積極的に進め、託児所などを設けている企業が増えているとは言え、女性の社会進出に伴う保育改善など、国や自治体はもとより、我々中小企業の骨太で柔軟な取り組みが更に必要となって行くのは周知の通りです。

前述の討論会でも、職場での女性に対する考え方や価値観そのものが問題視され、管理職に就く女性が増える一方で、「女性はこうであるべき」などという男性優位な考え方に代表される非常に古い体質がまだまだ残っていることが浮き彫りとなりました。

女性の感性、柔軟性、大胆な閃きや発想、密なコミュニケーション能力、細やかな心配りなど、女性ならではの視点から組織を見る事により、想像もしなかったような良い結果が社内に生まれたという事例が討論会でも幾つも挙げられました。

兵庫工業会には、新感覚で長く経営に携わっておられる女性経営者の諸先輩方がいらっしゃり、大変心強く、いつも勇気を頂き、大変励みになっております。より女性が輝き、生き生きと活躍出来る社会に向けて私達が出来る事は、男性や女性に関わらず、ひとりの人間として、お互いがお互いを尊重し合い、喜びを共有し合える事であり、そのように意識を変えて行くことによって、良好な人間関係が築かれ、社内外でも縁が縁を結び、生産性が向上され、ひいては日本社会における女性活躍の後押しに繋がる大改革の第一歩になる事を信じております。

2020年のオリンピックまでには、働き方改革の掛け声が、社会全体で実のある活動となり、女性活躍が、一層進化(深化)し、加速されていることでしょう。

兵庫工業会地区別情報交換会開催について

兵庫工業会は、地域の要望を踏まえた、きめ細かい事業運営を行うために、平成29年度の新たな“会員交流事業”として、兵庫県下を8つに分け、地区ごとに会員の皆様にお集まりいただいて兵庫工業会役員（会長・副会長・理事）や行政の方々との意見交換をしていただく、「地区別会員情報交換会」を開催することになりました。

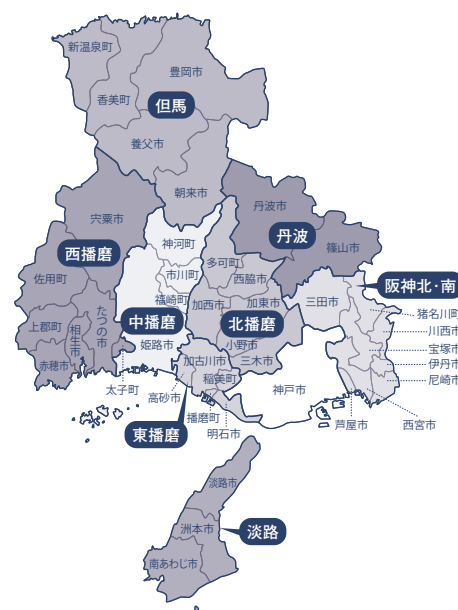
開催いたします目的及び地区割りは下記の通りとなっています。

1. 開催目的

- ①兵庫工業会の事業を説明し、地域の会員企業に良さを理解してもらい、兵庫工業会の事業に参加していただくため。
- ②兵庫工業会の役員が各地域の会員企業の意見を、直接、聞くことにより、地域や会員企業の現状を把握し、兵庫工業会の事業計画に反映していくため。

2. 地区割り

	地区名	会員企業数	市町名
(1)	丹波地区	9社	丹波市、篠山市
(2)	但馬地区	8社	豊岡市、朝来市、養父市、香美町、新温泉町
(3)	北播磨地区	8社	三木市、小野市、加東市、加西市、西脇市、多可町
(4)	阪神北・南地区	39社	西宮市、尼崎市、芦屋市、宝塚市 伊丹市、川西市、三田市、猪名川町
(5)	淡路地区	10社	淡路市、洲本市、南あわじ市
(6)	東播磨地区	50社	明石市、加古川市、高砂市、播磨町、稲美町
(7)	西播磨地区	27社	たつの市、相生市、赤穂市、太子町 上郡町、佐用町、宍粟市
(8)	中播磨地区	48社	姫路市、福崎町、市川町、神河町



兵庫県を神戸地区を除く県民局・県民センター単位の8地区に分け、年4地区ずつ、2年間で全8地区にて開催する予定です。

これまでに開催しました2地区の状況を以下にご報告いたします。

3. 淡路地区（第1回）

- (1)開催日 平成29年6月30日(金)
- (2)開催場所 淡路夢舞台国際会議場及びウェスティンホテル淡路
- (3)参加者
 - ①淡路地区会員企業 7名
 - ②淡路地区企業 8名
 - ③その他会員企業 4名
 - ④行政 兵庫県3名、淡路市2名、洲本市1名、南あわじ市1名
 - ⑤兵庫工業会正副会長 大西会長、村元副会長、金井副会長、馬場副会長以上の方々及び事務局を含め計38名の方々にご参加いただきました。
- (4)意見交換会



淡路地区意見交換会

意見交換会の中では、会員交流委員会の中川委員の司会のもと、主に以下のことが話題になりました。

- ①各地区に出向いて、意見交換会や交流会を開催することで事業に参加しやすくなる。
- ②淡路地区では人手不足が大きな問題となっている。
- ③淡路地区では大阪に比較して物流コストが高い。

今後の兵庫工業会の活動に参考になるご意見や兵庫県行政へのご意見等、多数のご意見をいただきました。

(5)交流会

交流会より地元淡路市の女子プロ野球チーム「兵庫ディオーネ」の選手の皆様もゲスト参加いただき、より和やかな雰囲気のもと、更に皆様活発に意見交換いただきました。最後は地元の(株)洲本整備機製作所の番所社長様よりご挨拶いただき、盛会の内に終了いたしました。



淡路地区交流会中締めご挨拶



淡路地区交流会(兵庫ディオーネの選手と)

4. 中播磨地区 (第2回)

(1)開催日 平成29年8月9日(水)

(2)開催場所 姫路じばさんびる

(3)参加者

①中播磨地区会員企業 19名

②中播磨地区企業 3名

③その他会員企業 6名

④行政 兵庫県4名、中播磨県民センター2名、兵庫県ものづくり大学校1名、姫路市1名

⑤兵庫工業会正副会長 大西会長、村元副会長、馬場副会長、竹田副会長
以上の方々及び事務局を含め計50名の方々にご参加いただきました。

(4)意見交換会

意見交換会の中では、淡路地区に続き、中川委員の司会のもと以下のご意見をいただきました。

①人的ネットワーク作り等の企業交流の場として役立っている。

②研修等に参加して人材育成に役立っている。

③会員ではあるが、あまり参加していなかったもので、勉強するために参加した。

④食品産業関係の業界の交流の場がない。

⑤地域工業の活性化の場として、各地区にて交流会を開催するべき。

(5)交流会

多数の参加者をお迎えして、和やかな中にも活発な意見交換をされました。最後は地元の阿比野建設(株)の阿比野社長様に中締めのご挨拶をいただき、淡路地区に続き、盛会の内に終了いたしました。



中播磨地区意見交換会



中播磨地区交流会



中播磨地区交流会中締めご挨拶

5. 今後の予定

今後、下記の2地区につきまして開催を予定しています。各地区の会員の皆様におかれましては多数のご参加をいただき、兵庫工業会に対するご意見・ご要望等いただければと存じます。

(1)北播磨地区(第3回)

①開催日 平成29年10月17日(火)

②開催場所 小野市うるおい交流館エクラ 〒675-1366 小野市中島町72番地

(2)但馬地区(第4回)

①開催日 平成29年11月22日(水)

②開催場所 西村屋ホテル招月庭 〒669-6101 豊岡市城崎町湯島1016-2

※ご参考(平成30年度)

来年度は下記の4地区での開催を予定しています。

①西播磨地区(会員27社) ③丹波地区(会員9社)

②東播磨地区(会員50社) ④阪神北・南地区(会員39社)

兵庫バイオインダストリー研究会 第52回見学会のご報告（山形県企業視察）

6月7日(水)の第31回通常総会で「兵庫バイオテクノロジー研究会」から「兵庫バイオインダストリー研究会」へと名称変更が承認され、研究会として新たな気持ちでスタートしました。今後は色々な情報を発信して行きますので、研究会へのご入会、見学会・定例会へのご参加をお待ちしております。



山形県 大学・企業の視察に参加して

「兵庫バイオインダストリー研究会」は、前身の兵庫バイオテクノロジー研究会の更なる活性化を目指し、本年6月に新たなスタートを切った。今回、最初の活動として、6月29・30日に山形県下の4つの大学・企業の視察会を行った。



慶應先端研での活動説明



慶應先端研での設備説明

慶應義塾大学先端生命科学研究所は、鶴岡市と提携し「世界一の研究」を目指し設置された。バイオ分野の先端研究を行い、人工クモ糸繊維のSpiber(株)などのベンチャー企業を輩出している。地域連携にも積極的で、地場産業との共同研究、地元高校生への教育の場の提供など産官学連携の良い事例を知ることができた。

(株)細胞科学研究所は、急速に研究が進む再生医療用の細胞培養液を生産している。医療用のため高い品質が求められる中、技術力と最新工場の導入で業界の牽引役を目指している。ジェネリック医薬品製造を主とする日新製薬(株)は、昨今のジェネリック医薬品市場の拡大による環境変化を技術力でプラスに変え、大きく成長している。冷凍食品大手

の日東ベスト(株)は、市場の安全安心への要望に対し、分析水準向上、検査員教育を積極的に行うなど、品質向上に常に挑戦している。いずれの企業も環境変化に果敢に対応している点が参考になった。

視察で感じた共通点は、「高い技術力・新しい挑戦・変化をプラスに」であり、今後の活動の参考になった。参加者も2日間を共にし、深い交流ができ、研究会活動にとって非常に有意義な視察であった。

(文責：明石 貴裕)



白鶴酒造(株)研究室
室長 明石 貴裕様



日新製薬(株)での会社説明



日東ベスト(株)での会社説明

兵庫バイオインダストリー研究会 次回予定

第53回見学会

開催時期：11月10日(金)予定

見学先：ヤンマーバイオイノベーションセンター倉敷ラボ

兵庫工業会会員様の多くのご参加をお待ちしております。

くすのき会 平成29年度上半期 活動ご報告

くすのき会（50歳未満の若手経営者グループ）では毎月1回の例会や分科会等、例会後の懇親会も含め元気に活動をいたしております。今回は紙面をお借りいたしまして、今年度上半期の活動をご報告申し上げます。

平成29年度 くすのき会 上半期実施事業			
実施日	行 事	内 容	開催場所
4月18日(火)	キックオフ・ミーティング	講演:「プロ野球で生き抜く選択と戦略」 スポーツキャスター、野球解説者 元 阪神タイガース内野手 関本 賢太郎 氏	三宮センタープラザ西館
5月16日(火)	5月例会	「結果とマインドが変わる 実践的話し方スキルアップセミナー」 Act communications代表 加藤 あや 氏	三宮センタープラザ西館
6月22日(木)	6月例会	「人工知能の動向と日立の取り組み」 (株)日立製作所 関西支社 協創イノベーション推進部 協創推進室 主任技師 齊藤 拓 氏	三宮センタープラザ西館
7月12日(水)	7月例会	講演「日本の食文化『駅弁』について」 まねき食品(株) 代表取締役社長 竹田 佑一 氏 (兵庫工業会 副会長)	姫路 じばさんびる
8月3日(木)	分科会	メンバー企業見学 ●日成化学鍍金工業(株) ●(株)吉田製作所	尼崎市 西宮市

4月キックオフ・ミーティングにおきましては、元 阪神タイガース内野手の関本様にご講演いただきました。随所で「プロの厳しい世界」を感じさせると共に、「50～80%の状態の結果を出すのがプロ」「頭を使う」など、ビジネスの世界でも通用するエピソードが伺え、大勢の阪神ファンを中心に盛り上がった懇親会も含め、非常に有意義な時間となりました。

5月例会では、元アナウンサーの女性講師に発声練習を交えた「話し方」の指導を受け、スキルアップに挑戦!したものの、滑舌の悪さを改善するには至らず、いまだ修行の途中です。



キックオフ・ミーティング

6月例会ではテーマ「人工知能 (AI)」ということで、実用化の事例も複数伺いましたが、「費用は数千万円」とも伺い、出席者は一瞬の沈黙。当面、中小企業のAI導入は、ちょっとハードルが高く感じました。

しかしながら、いずれは低額化も見込まれ、使えば使うほど、データを蓄積すればするほど、賢くなるAIは、近い将来には、我々のビジネスでも武器になりそうな予感がしました。

7月例会には、竹田副会長にご登板いただき、「日本の食文化『駅弁』について」ご講演いただきました。「駅弁は駅弁であって、弁当とは違うし、単に駅で売っている弁当でもない!」と言う、駅弁へのこだわりや熱意が、ひしひしと伝わってきました。

また、上記の例会以外の活動では、「夏のビッグイベント2017」における第1部分科会「ブランディングアプローチ術」の企画も有志で担当するなど、活発な活動を展開しております。

くすのき会に興味をお持ちの方がおられましたら、随時体験入会を受け付けておりますので、ご紹介賜りたくよろしくお願い申し上げます。

文責:くすのき会 代表幹事 平松 慶大
(ジェミックス(株) 代表取締役社長)

「しんゆう会」平成29年度見学会 ご報告

“しんゆう会”は、6月30日(金)に日本海水(株)赤穂工場を見学させていただきました。

日本海水(株)は2004年に、1913年より赤穂で製塩していた赤穂海水(株)と新日本ソルト(株)が合併してできた会社です。

まず、会議室にて会社概要をビデオ等を見ながら説明を受けました。

説明後、しばらくディスカッションがありました。“しんゆう会”では新エネルギーに関する事業に興味をもたれていらっしゃる方が多いので、バイオマス発電について会員の皆様も積極的に質問をしていました。

工場見学では、塩の製造・バイオマス発電・木材チップ工場を見学させていただきました。

国内で生産される塩の半分以上(年間40ton)を生産されており、イオン交換膜法を使用し海水より塩を製塩しております。汲み上げられた海水は、まず、ろ過によってにごりが浄められ、イオン交換膜透析槽で濃縮されます。これは、塩の主成分および塩化物イオンなどが溶けた状態だと、プラスとマイナスの電気を帯びていることに着目した方法で、電気の力で塩の主成分を集めるものです。イオン交換膜は、100万分の1mmという細やかさで有害物質を除去するため、安全性の高い塩ができるそうです。そのため、この塩は食品や医薬品をつくる際にも使われております。

製塩の工程で大量の電力と蒸気が必要となるため、以前から発電機を自社で保有しておられました。老朽化した発電機及びボイラーを、更新するに当たり、環境負荷の少ないものにすることと共に、新しい雇用の創出・地域社会への貢献を考えバイオマス発電を始められたそうです。



イオン交換膜透析槽

のブランド化した国産木材以外は、価値のない木材。木材0円時代とも言われております。本来なら建築材などで利用されるはずだった木材が安い輸入木材に取って代わられた結果、放置された間伐材、立ち枯れした木が多くなっております。兵庫県農政環境部農林水産局では、この放置された木材・間伐材の有効利用を推奨しております。今後バイオマス発電は治山・治水としても有効な手立てとなるでしょう。

最後にはなりましたが、お忙しい中、貴重な時間を頂き、我々“しんゆう会”の工場見学を快く受け入れていただきました、日本海水(株)の皆様には感謝申し上げます。

また、第2バイオマス発電所の増設決定おめでとうございます。今後も環境にやさしい事業の継承と、日本海水(株)様のますますのご発展をお祈り申し上げます。



日本海水(株)赤穂工場での製塩工程の説明

バイオマス発電は、燃料量に木材チップを使用します。木材チップは間伐材とパームヤシ殻が使用されます。間伐材は兵庫県から主に納入され、現在、間伐材は100%国内産です。パームヤシ殻は、ボイラーの火力調整剤として少量使われておりますが、こちらもヤシ油を生成した後の廃棄物を有効利用しております。また、これらの木材チップの灰は路盤材として再利用されるということです。

間伐材の有効利用は今後大切な治水の一環になることでしょう。先日の九州北部の豪雨による被災も記憶に新しいところです。強い雨が降り続いたために生じた被害ですが、川の氾濫の原因の一端として、放置された間伐材が流され、橋を堰き止め、川が決壊したために被害が広がったともいわれております。今、一部

文責：しんゆう会 会長 陰山 聡
(陰山電機(株) 代表取締役)

「女性経営者によるものづくり座談会」ご報告

7月4日(火)女性経営者によるものづくり座談会を、今年度、兵庫工業会役員にご就任いただきました、井上美智代様、中川裕子様、久木元悦子様、藤嶋純子様にお集まりいただき、馬場副会長の進行により開催いたしました。

テーマ

「ものづくりにおいて女性が活躍する(できる)社会に向けて、兵庫工業会として何に取り組むべきか」

- ①女性経営者から見た、“女性活躍社会”とは何か(理想と現実、課題と対策)
- ②女性経営者(経営幹部)育成に関する自身の体験や取り組んでみたいこと
- ③兵庫工業会への女性経営者の参画を促すための方策

デザイン分野に女性の進出をもっと図るため、行政によるものづくり中小企業の支援などができないか、あるいはテーマを定めて男女の経営者による情報交換の場を持てば幅広い意見が得られるのではないかなど様々なご意見をいただきました。最後に馬場副会長より、女性が活躍する社会づくりを目指すには、女性が活躍できる職場の具体的な事例研究(深掘り)が必要とご意見を纏めていただき、今後の取り組みの方向性が見出せた有意義な機会となりました。

事務局としては、議論を深めていただき、取組みの具体化を図っていきたいと考えています。

兵庫工業会女性会 (win-win) 日本銀行神戸支店 見学会ご報告

兵庫工業会女性会(win-win)は、6月28日(水)に参加者13名を得て、日本銀行神戸支店の見学会を実施いたしました。

日本銀行神戸支店は、昭和2年6月1日に日本銀行の支店としては16番目に開設され、今年で90周年を迎えられました。

見学では、日本銀行の業務内容をビデオ紹介いただき、「展示ルーム」では、開設当時の写真や資料、「体験コーナー」では、1億円(模擬券)の重さ体験やお札の偽造防止技術の紹介、「災害対策ルーム」では、阪神・淡路大震災時に倒壊した銀行窓口を臨時開設するなど神戸支店の迅速な対応が金融面でのダメージを最小限にとどめた記録や、「営業フロア」での業務見学をさせていただきました。

女性会のお世話役である 橋本 玲子様、赤城 節子様より、見学会の感想を頂戴いたしました。

＜橋本お世話役の感想＞

先日、日本銀行の見学という貴重な時間をいただきました。

日常お世話になっている銀行とどのように違うのか、銀行券の発行や、金利の策定を行うことから、政府機関ではないかと錯覚したり。災害の多い日本において、人々の生活が滞りなく送ることが出来るように、各金融機関のお金の出し入れが行われていたり、直接ではないが、私たちと大変関わりのある機関であることを知りました。

私たち人間は往々にして、自分勝手な知ったかぶりをしがちですが、まだまだ現場でしか得られないことがあると改めて感じました。兵庫工業会女性会も、知らないを知り、見分を深め、新たな可能性や感謝へと時間を共有し、更なる一歩を進める団体であることを外へ発信しつつ、会として成長出来ればと望みます。

＜赤城お世話役の感想＞

日銀の本店以外では、どのようなことをされているのか興味がありました。神戸支店においては、1日に2,000億円のお金が動くと言われました。では大阪は？ 東京は？ と考えただけでも、1日に国内で相当のお金が動いていることに驚きました。

金融緩和が日本経済に及ぼす影響を考えると、改めて日本銀行の重要な位置づけを感じています。

お札の偽造防止技術のお話を聞き、帰宅して、早速、昔の札や500円硬貨を眺めていました。

私たちにとって、日常的でない場所に行くことは、世の中の動きを知るいい経験となりました。

見学会終了後、女性会のメンバー 瀬尾様のご紹介頂きましたイタリア料理店 グローブ・ガーデン・ナーノで見学会の印象や、女性会の活動予定などを話題として懇親会を開催しました。

最後になりますが、日本銀行神戸支店の見学に関係いただいた皆様には、大変お世話になりました。

本紙面をお借りいたしまして、厚く御礼申し上げます。



日本銀行神戸支店での集合写真



神鋼ケアライフ株式会社

所在地：〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番1号IHDビル3階
T E L：078-261-6665 F A X：078-261-6662
U R L：<http://www.s-carelife.co.jp>
代表者：代表取締役社長 中根 義信

神鋼ケアライフが誕生したのは、介護保険法施行前の1991年。

介護付き有料老人ホーム「ドマーニ神戸」が1995年にオープン後、その経験とノウハウをより多くの方々にご提供したいと思い、在宅介護事業をスタートいたしました。現在では、神戸市内に「ドマーニ神戸」「エレガーノ摩耶」「エレガーノ甲南」の3つの介護付き有料老人ホームを運営、在宅介護サービスは7拠点を擁し、より質の高いサービスのご提供に努め、みなさまの心豊かなシルバーライフを支えてまいります。さらに、2020年には、西宮市内にも新たなホームの開設を予定しております。

介護付き有料老人ホームの運営

当社の介護付き有料老人ホームは、お元気な方からご入居いただける“一般居室”と、介護が必要な方向けの“介護居室”が併設。多くの皆様にご入居いただいております。

介護と医療支援を核に、各ホームのテナントであるクリニックや、協力医療機関である神鋼記念病院、さらに地域の医療機関と連携しながら、“安心・安全・快適”をキーワードに運営しています。お元気な方はもちろん要支援・要介護認定を受けられた方、また重度の認知症、医療ニーズの高い方もご入居いただけます（各ホーム毎に入居条件あり）。

2016年度では、ダイヤモンド社による「有料老人ホームランキング」にて兵庫県内トップの評価を獲得。

介護や医療面のサービスで高い評価をいただいております。これからも、ご入居の皆様がより豊かになるよう、終身にわたる暮らしと介護の質にこだわって運営していきたいと考えています。



ドマーニ神戸



エレガーノ摩耶



エレガーノ甲南

在宅介護サービス事業

神戸市内に7拠点（垂水・名谷・兵庫・摩耶・六甲・岡本・甲南）展開しており、居宅介護支援、訪問介護、訪問看護、福祉用具レンタル・販売、通所介護、介護保険外（自費）サービスを実施しております。

人と人とがしっかりと信頼と気持ちでつながる在宅介護サービスを目指して、「てとて」と名づけました。高齢者のみなさまが住み慣れた地域で安心して、自分らしい暮らしを続けていくために地域と連携しながら、みなさまの安心・安全・快適な暮らしを支えています。



会員交流見学会のご案内

テーマ：奈良を知る・奈良に学ぶ (株)タカトリ・東大寺の見学会

会員交流見学会では、「奈良を知る・奈良に学ぶ」をテーマに、“奈良”の『ものづくり日本大賞受賞企業』と『世界遺産認定の寺院』といったこだわりをもった企業と歴史的文化を見学します。

(株)タカトリ見学では、工場見学だけでなく産学官連携を活用した「新事業創出」に関する講演会も予定しております。

また会員同士の交流会では、奈良経済産業協会の会員企業様と意見交換会を含めた交流懇親会を予定しております。

是非この機会に、会員同士の交流を含め、生産現場見学から他地域のものづくり企業との意見交換を含めた見学会へ、皆様のご参加をお待ち申し上げます。

見 学 要 領

日 時：平成29年9月29日(金) 8:00～20:00 (移動・懇親会を含む)

場 所：(見学先) 株式会社タカトリ (ものづくり日本大賞受賞企業)
華嚴宗大本山 東大寺 (世界遺産)

定 員：30名 (先着順)

参加費：10,000円/人

詳細・お申し込みは兵庫工業会のホームページから ▶ <http://www.hyogo-ia.or.jp/>

お問合せ先：(公社)兵庫工業会総務部(担当：福田・石橋)

Tel: 078-361-5667 E-mail: ishibashi@hyogo-ia.or.jp

平成29年度 会員交流懇親会“忘年パーティー” (ご案内)

今年も昨年に引き続き会員交流懇親会“忘年パーティー”を予定いたしております。
会員の皆様の多数のご参加をお待ち申し上げます。

開 催 要 領

日 時：平成29年12月6日(水) 16:30～19:00

場 所：神戸ポートピアホテル 南館 1F「大輪田の間」
神戸市中央区港島中町6丁目10-1 ☎078 (302) 1111

参加費：13,000円/人

会 員 動 向

代表登録者変更				
企 業 名	新 登 録 者		旧 登 録 者	変 更 月
神鋼テクノ(株)	代表取締役社長	直井 利勝	鈴木 日出夫	平成29年 6 月
コベルコビジネスサポート(株)	代表取締役社長	大井 敬一	正岡 泉	平成29年 6 月
コベルコシンワ(株)	代表取締役	中村 和博	原口 文徳	平成29年 6 月
(株)きんでん	執行役員 神戸支店長	一瓢 豊	工藤 洋	平成29年 6 月
ユニオン精機(株)	代表取締役社長	山崎 嘉啓	大西 洋二	平成29年 6 月
ダイナックス工業(株)	代表取締役社長	安達 裕	安達 義樹	平成29年 6 月
一般社団法人 兵庫県発明協会	会長	國井 総一郎	家次 恒	平成29年 7 月
西芝電機(株)	代表取締役社長	小林 一三	加藤 孝夫	平成29年 7 月
(株)カワサキライフコーポレーション	代表取締役社長	富山 幸三	伴 俊作	平成29年 7 月
神鋼リサーチ(株)	代表取締役社長	東 康夫	黒坂 俊雄	平成29年 7 月
神戸エンジニアリングサービス(株)	取締役社長	小林 義幸	大西 正章	平成29年 7 月
住所変更				
企 業 名	新 住 所			変 更 月
長谷川電機工業(株)	〒661-0976 兵庫県尼崎市潮江5-8-17			平成29年 8 月
トーカロ(株)	〒650-0047 神戸市中央区港島南町6-4-4			平成29年 8 月

イベント情報

月 日	事業名・内容	場 所
10月 6 日(金)	4会若手経営者合同交流会	滋賀
10月17日(火)	北播磨会員情報交換会	小野うるおい交流館 エクラ
11月22日(水)	但馬会員情報交換会	西村屋ホテル招月庭
12月 6 日(水)	会員交流懇親会	神戸ポートピアホテル

平成29年度 第2回理事会 ご報告

平成29年8月31日(木)15時00分からホテルオークラ神戸にて開催いたしました。

次の議案について審議が行われ、満場一致で承認され平成29年度第2回理事会は滞りなく終了しました。

議案

第1号議案 会員の入会について

報告事項 平成29年度事業について 他

ご入会・セミナー・講演会・研修などのお問合せ・お申込みは…



公益社団法人 兵庫工業会

本 部 〒650-0011 兵庫県神戸市中央区下山手通6丁目3番28号 兵庫県中央労働センター 3 階
神戸事務所 TEL 078(361)5667 / FAX 078(371)4336
Eメールアドレス mail@hyogo-ia.or.jp
URL http://www.hyogo-ia.or.jp

姫路事務所 〒670-0962 姫路市南駅前町123 じばさんびる 3 階
TEL 079(223)8230 / FAX 079(223)8231